

2016年4月1日

各 位

関西エアポート株式会社の新たな経営体制等について

関西エアポート株式会社（本社：大阪府泉佐野市、社長：山谷 佳之）は、新関西国際空港株式会社が実施する「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等」における運営権者として、4月1日より、以下記載の経営陣にて関西国際空港と大阪国際空港の運営を開始しますのでお知らせします。

1. 関西エアポート株式会社の概要

(1) 名称	関西エアポート株式会社（英文名称：Kansai Airports）
(2) 本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）
(3) 会社形態	監査等委員会設置会社
(4) 代表者の役職 氏名	代表取締役社長 山谷 佳之 代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント
(5) 事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等
(6) 資本金	250億円
(7) 設立年月日	2015年12月1日
(8) 決算期	9月末日（注1）
(9) 株主	オリックス株式会社（40%）、VINCI Airports S.A.S.（40%）、その他株主（20%）（注2）

（注1）決算期は、事業初年度は9月末日とし、次年度以降は3月末日に変更する予定です。

（注2）オリックスおよびVINCI Airports S.A.S.以外の出資者は、以下のとおりです。（順不同）

株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪電気鉄道株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構

2. 経営陣

代表取締役社長	山谷 佳之
代表取締役副社長	エマヌエル・ムノント
専務執行役員	坂本 龍平（最高財務責任者）
専務執行役員	グレゴリー・ジャメ（最高商業責任者（航空担当））
専務執行役員	伊地田 英夫（最高商業責任者（非航空担当））
専務執行役員	ブノア・リュロ（最高技術責任者）
専務執行役員	機谷 俊夫（最高管理責任者）
常務執行役員	モルガン・シヨドゥレール（副最高財務責任者）
常務執行役員	北山 博（伊丹空港本部長）
常務執行役員	岡本 仁志（伊丹空港本部副本部長）
執行役員	三浦 寛（経営戦略室長兼国際・事業連携室長）
執行役員	田中 淳隆（副最高商業責任者（航空担当））
執行役員	桑木 雅行（副最高技術責任者）
執行役員	升本 忠宏（副最高運用責任者）
執行役員	鈴木 慎也（技術・施設部長）
執行役員	小泉 恵次（伊丹空港活性化推進ユニット長）
執行役員	田中 明道（グループ会社（関空伊丹空港総合調整））
執行役員	石川 浩司（関西空港オペレーションユニット長 兼コーポレートコミュニケーション部長）
執行役員	住田 弘之（航空マーケティング）
執行役員	後藤 潔（ターミナル営業（全般））
執行役員	田部 章壽（ターミナル営業部長）
執行役員	山本 雅章（伊丹空港施設オペレーションユニット長）

なお、関西エアポート株式会社は、2016年4月1日付けで、以下4名の方々に新たに社外取締役に就任いただきました。

取締役（社外）	宮内 義彦（オリックス株式会社 シニア・チェアマン）
取締役（社外）	西名 弘明（オリックス株式会社 執行役副会長・グループ関西代表）
取締役（社外）※	山本 正明（元 中日本高速道路株式会社 常勤監査役）
取締役（社外）※	香川 次郎（関西電力株式会社 代表取締役副社長執行役員）

※印は、監査等委員会の委員

3. 組織および連絡先

関西エアポート株式会社の新しい連絡先は以下の通りです。

そのほかの連絡先等につきましては、当社は新関西国際空港株式会社より、全ての組織を引き継いでおりますので、部署名、電話番号に変更はありません。

代表電話番号 072-455-2103

以 上

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社
コーポレートコミュニケーション部 広報グループ
Tel : 072-455-2201

関西エアポート株式会社 について

関西エアポート株式会社は、関西国際空港（KIX）および大阪国際空港（ITM）の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しました。関西エアポートは、オリックス株式会社とVINCI Airports（ヴァンシ・エアポート）を中核とするコンソーシアムにより設立されました。

関西エアポートは、両空港の安全とセキュリティを常に最優先しつつ、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化し、両空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへ貢献することを目標としています。

関西エアポートは、2015年12月15日付けで新関西国際空港株式会社との間で、事業期間を44年とする「関西国際空港及び大阪国際空港特定空港運営事業等公共施設等運営権実施契約」（実施契約）を締結しています。

会社名

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号（登記上）	資本金	250億円
代表者	代表取締役社長 山谷 佳之 代表取締役副社長 エマヌエル・ムノント	設立年月日	2015年12月1日
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等	株主	オリックス 40%、ヴァンシ・エアポート 40%、その他の出資者 20% (*)



オリックス株式会社について

オリックスは常に新しいビジネスを追求し、先進的な商品・サービスを提供する金融サービスグループです。

1964年にリース事業からスタートして隣接分野に進出し、現在では融資、投資、生命保険、銀行、資産運用、自動車関連、不動産、環境エネルギー関連などへ事業を広げています。また、1971年の香港進出を皮切りに世界36カ国・地域に拠点を設け、グローバルに展開しています。

2014年に50周年を迎え、これからも経営戦略である「金融+サービス」の加速化、「アジア等新興国の成長を取り込む」を推進し、新たな事業機会の獲得と持続的な成長を目指すと同時に、社会に貢献してまいります。



ヴァンシ・エアポートは、フランスで12空港、ポルトガルで10空港（リスボンのハブ空港を含む）、カンボジアで3空港、チリで1空港、日本で2空港、ドミニカ共和国で6空港の合計34空港の開発および運営を行う、国際的な空港運営会社です。

現在、ヴァンシ・エアポートが運営する空港ネットワークの2015年の年間利用者数は1億人にのぼり、140社を超える航空会社が就航しています。ヴァンシ・エアポートの2015年の年間売上高は8億2000万ユーロ*を記録しています。ヴァンシ・エアポートは、包括的なインテグレーターとしての知見と、プロフェッショナルリズムあふれる8,500名の従業員を有し、豊富な投資能力、国際的ネットワーク、および既存空港のインフラストラクチャの運営最適化、施設拡充、そして新規建設における専門的な知識を活用することで、空港の開発、資金調達、建設、および運営を行っています。

*=日本、チリ、ドミニカ共和国の各空港のデータを含みます。

(*) その他の出資者

株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪電気鉄道株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社ジェイティービー、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、西日本電信電話株式会社、パナソニック株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構